

NEWS RELEASE

POLA MUSEUM ANNEX

2012年3月30日

ユニークな発想で遊び心に溢れる岡本光市の作品展 『switch -岡本光市 遊びのデザイン-』 4月27日(金)から 会期中ライブパフォーマンスも開催

ポーラ ミュージアム アネックス（東京・中央区銀座1丁目）では、プロダクトブランド「共栄デザイン」の代表である岡本光市の作品展『switch -岡本光市 遊びのデザイン-』を2012年4月27日（金）から6月3日（日）まで開催します。

岡本光市はアートと音楽、デザインを横断するデザイナーとして国内外で高く評価されており、その発想は遊び心に溢れています。今回、アルミニウム線を手作業で半年かけて加工した「composition chair」や工業用のクリップライトをシャンデリアに見立てた「reconstruction chandelier」など、岡本の代名詞となる作品をはじめ、新作を展示します。

新作「musical table」はテーブルと500個のオルゴールが繋がっており、テーブルに敷き詰められた電気制御が来場者の動きに反応して、ランダムに音を奏でる作品です。そのアナログの響きは心地よくギャラリー全体を包みこみます。

岡本のユニークな発想から生まれた作品は、見るものに想像力をかきたたせ、凡庸な日常に新たな発見を与えてくれます。会期中、作品を使った岡本自身によるライブパフォーマンスも開催予定です。

また、若手アーティストの作品を紹介する場としても活用されているポーラ銀座ビル1階のウィンドウにて、ギャラリーでの展示と合わせて、スイッチをテーマにした新作「lighting chair」を展開します。1階のウィンドウと3階ギャラリーで連動した岡本の世界観をお楽しみ下さい。



「musical table」2012



「lighting chair」2012

※無断転用禁止

【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 広報・IR室

TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス

TEL 03-3563-5501

|| ライブパフォーマンス ||

新作「musical table」を使った岡本氏によるパフォーマンスを開催します。

日 時：2012年4月28日(土) 13:00-13:20/15:00-15:20

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス

入場料：無料(予約不要)



《composition chair》 2009年

硬質アルミニウム線を専用の治具で加工し、溶接やボルトなどを一切使用せず、手作業で半年の歳月をかけ組み上げた作品。



《reconstruction chandelier》 2011年

12個の工業用クリップライトを分解、溶接し、金メッキを施した作品。

※無断転用禁止



岡本氏ポートレート

|| 展覧会概要 ||

展覧会名：「switch -岡本光市 遊びのデザイン-」

会 期：2012年4月27日(金)ー 6月3日(日)【38日間】

*会期中無休

作品点数：8点(予定)

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス

〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3階

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ

東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

JR 有楽町駅 京橋口改札口徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス

企 画：NPO Hexaproject

協 力：CCC (the center for creative communications)

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

入 場 料：無料

|| プロフィール ||

<岡本光市/共栄デザイン>

サウンドプロデューサー・プロダクトデザイナー

1970年静岡市生まれ。1997年よりオランダのテクノレーベル「X-Trax」よりbekkou名義で音源「hi light」をリリース。

以後オランダやイギリスのレーベルを通じて音楽活動を行う。

ダッチデザインに魅了され、2004年よりプロダクトデザインの作品を発表。

2006年、共栄デザインを設立。

共栄designの製品は30カ国以上のデザインブランド、ショップ、美術館などで扱われ、2010年、イスラエルmuseum holonのオープニング・エキシビジョン「state of things」に選出。

2011年、San Francisco Museum of Modern ArtにGlass Tankがパーマネントコレクションに選出。

2010年サンパウロ、2011年リオ・デ・ジャネイロで開催されたコンテンポラリーカルチャー「NOVA」の100人のアーティストに選出され、アートと音楽、デザインを横断するデザイナーとして活躍している。

子供の頃から私の身の回りにある生活用品すべてが材料でありイタズラの道具でした。その見え方は今でも変わらず、遊びは続いています。今回新たに製作した「lighting chair」と「musical table」は、私の創作の中にある特別な位置づけ“光と音”を“スイッチ”をテーマに作り上げました。

是非多くの方に“観て”“聴いて”頂きたいと思います。(岡本 光市)